



考えて

やってみて

次の意欲へ

創造・挑戦・感動

篠山東中

学校だより

2月号 No.11

『真の学力』～非認知能力の獲得～

学力と聞くと、私たちはすぐにテストの点数や成績の順位のような目に見える数値を思い浮かべてしまいます。それらが学力の一部であることは否定しませんが、それだけが学力ではないと思うのです。

以前、ある県立高校の校長先生から、「最近の高校生は50分の授業に集中できません。中には、せっかく入学しても、ルールが守れなかったり、学校生活に馴染めなかったりして、すぐに進路を変更してしまう生徒がいます。」というお話を聞き、残念でなりませんでした。

そして、こう続けられました。「『真の学力』とは何なのでしょう。もちろん、点数や成績も大切ですが、それよりも、もっと大切なことがあるでしょう。「あいさつ」「時間を守る」「仲間と協力する」基本的な生活習慣や規範意識を身につけることの方が、将来社会に出たときに役立つと思うのですが…（略）」

共感できる内容が多く、『真の学力』とは何かを改めて考えるきっかけとなりました。

例えば、授業への興味・関心であったり、50分間集中できる忍耐力であったり、期限を守って提出物を出すという習慣づけであったり、仲間と協力して行事や部活動に取り組める力であったり、他人に迷惑をかけないよう（集団の秩序を守るために）自らを律する力であったり…。

これらの力は、決して数値で測定できる力ではありませんが、人格の形成や学習の基盤となる重要な力です。

生徒の皆さんには、あまり聞き慣れない言葉かもしれませんが、**非認知能力**（数値や点数では測れない人の内面的な能力）という言葉があります。ひとくくりに言うなら、先ほどの力（上の下線部の力）は、すべて非認知能力と言えるでしょう。

いま学校でも、この非認知能力は「学びに向かう力・人間性等」と表し、学力の一部として重視しています。

さて、本校の生徒に目を向けると、その多くが、夢・志の実現に向け、意識高く授業に臨んでいます。その落ち着いた雰囲気は、学校全体にプラスの相乗効果を生み出しています。授業や行事への取組を見ても、本校には非認知能力の高い生徒が多いことが分かります。

そして、その非認知能力の高さが、集団形成にも大きく影響し、人格や学習の基盤づくりにも良い影響を与えています。

ただ、この非認知能力は、一朝一夕で身につくものではなく、家庭を基盤として、長い時間をかけて育まれる力です。またその多くは、集団との関わりの中でこそ培われると言われています。そのため、日々の生活習慣が乱れてしまうと獲得は難しくなります。そして、個々の非認知能力が低下すると、集団にもマイナスの影響を与えます。時には、学校や学級が集団としての機能を果たせなくなるような事態を招いてしまうこともあります。

学力とは文字通り学ぶ力であり、それは受け身ではなく、自ら主体的に学びに向かう力でなければなりません。テストの点数や成績を軽視するわけではありませんが、それだけを求めても『真の学力』を手にすることはできません。

目に見える学力（＝**認知能力**）を求めるなら、その基盤となる目に見えない学力（＝**非認知能力**）を高めることが必要です。

私は、非認知能力を基盤に獲得された学力こそが『真の学力』だと思っています。そして、その獲得には、家庭・学校・地域の連携協力（目的の共有と役割分担による共通実践）が、とても重要であると考えています。

『真の学力』とは

認知能力（見える）

数値化して測定できる能力
テスト・偏差値・IQなど

非認知能力（見えない）

数値化して測定できない能力

- ・忍耐力（がまんする力）
- ・仲間と協力する力
- ・習慣づくり
- ・自己を制御する力 など

次期リーダー決定！～3年生を送る会の準備も始まっています～

先月1月20日（火）に、生徒会専門委員長選挙・立候補者による立会演説会を行いました。推薦者と共に壇上に立った候補者たちは、それぞれが思い描く学校像を、自分の言葉で力強く語りかけていました。「より良い学校を自分たちの手で築いていこう」という素直な思いが、演説を聴いていた全校生徒や教職員にも伝わってきました。そして、その堂々たる姿に、強く心を打たれました。

今年度の生徒会スローガン『信輪（しんわ）』には、学年の枠を超えて全校生徒がコミュニケーションを取り、お互いに支え合いながら、輪のようなつながりを持ってほしいという願いが込められています。

3年生から受け継いだバトンを、次は在校生がつないで行く番です。

次期生徒会のリーダーを中心に、篠山東中学校生徒会が、ますます盛り上がっていくことを願っています。



生徒会専門委員長 立会演説会

学校運営協議会委員と新旧生徒会三役との懇談会を実施！

先月1月26日（月）に、学校運営協議会の委員さんと、本校の新旧生徒会三役とで、「地域とのつながりを深めるために」というテーマのもと、懇談会を行いました。

近年は生徒数の減少に伴い、中学生が地域の方々と交流する機会も少なくなりました。こうした状況の中で、地域とのつながりをどのように築いていけるかについて意見を交わしました。生徒からは、「学校行事への招待」「生徒会だよりの発行」など、工夫次第では地域とつながる方法はいくらでもある、という前向きな意見がでました。来年度の生徒会活動がとても楽しみになりました。



懇談会 意見交換の様子

受験（受検）シーズン到来！

義務教育終了後、上級学校に進学するために避けて通れないのが受験（受検）です。数多くの選択肢の中から、将来在りたい自分（なりたい自分）に近づくために、自分で選択し自分で決定します。もちろん、進学はゴールではなく、あくまで通過点にすぎません。でも、その通過点をどこにするかで、ゴールまでの道のりは大きく変化します。

今週の2月10日（火）に私学入試が終わり、次は来週2月16日（月）の公立高校推薦入試&特色選抜入試、続いて、来月3月12日（木）の公立高校一般入試となります。それぞれの生徒の進路実現を期待しています。



2,3月行事予定

*あくまで予定ですので変更になる場合があります。ご了承ください。

2 月			
16日（月）	公立推薦入試&特色選抜 ※3年生 12:00 下校 新たな学びの日 部活動なし 15:30 下校	11日（水）	SC来校
18日（水）	SC来校	12日（木）	公立一般入試（受検しない3年生は自宅学習） 1,2年生実力テスト
19日（木）	がんばりタイム（教科選択制）テスト5日前	13日（金）	3年生 給食最終日 3年生を送る会（PM）
20日（金）	公立推薦&特色選抜合格発表 ※3年生 12:00 下校 テスト4日前 部活動なし 15:30 下校	16日（月）	新たな学びの日 部活動なし 15:30 下校 3年生 12:00 下校 卒業式準備（PM）
24日（火）	学年末テスト1日目（国・社・保体）12:00 下校	17日（火）	第28回卒業証書授与式 全校生 12:00 下校
25日（水）	学年末テスト2日目（技家・音・数）12:00 下校	18日（水）	校外生徒会（放課後） SC来校 PTA会計監査 18:15&19:00
26日（木）	学年末テスト3日目（理・英・美）12:00 下校 学校保健安全委員会（本校会議室）13:30～	19日（木）	公立一般合格発表 10:00
27日（金）	生徒総会（6校時）	23日（月）	新たな学びの日 部活動なし 15:30 下校 1,2年生 給食最終日
3月（3月から最終下校時刻が17:50分になります）		24日（火）	令和7年度 修了式
1日（日）	ABCマラソンボランティア	25日（水）	春季休業日（～4/7）
2日（月）	新たな学びの日 部活動なし 15:30 下校	※4月 8日（水）	第1学期始業式
3日（火）	全校集会 13:25～	10日（金）	市内中学校入学式
4日（水）	SC来校 生徒会専門委員会 PTA新旧引継ぎ会（三役、支部長）19:00		
5日（木）	がんばりタイム		
9日（月）	新たな学びの日 部活動なし 15:30 下校		